

歌舞伎 幕のなかの内緒話

—上方歌舞伎役者 片岡比奈三—



上方歌舞伎役者の
女形として活躍した
片岡比奈三の一代記！！

一人でも多くの方にご高覧いた
だきたく、ご推薦いたします。

「関西・歌舞伎を愛する会」

代表世話人 川島靖男

石井 清／著

石井 清 (Kiyoshi Ishii) (片岡比奈三)

1950年2月東京生まれ、幼少期に京都に移住。
映画「浅太郎鴉」(56年3月公開)の勘太郎役で
デビュー。以後テレビ時代劇、ラジオなどに子
役の経験あり。高校入学後に松竹芸能タレント
養成所に転校、上方で活躍していた女方十代目
嵐雛助に入門し、歌舞伎俳優に。69年2月嵐雛
三を名のり初舞台。雛助没後、五代目片岡我當
門下に移籍し片岡比奈三に改名。長年上方歌舞
伎の一員として大阪を拠点にしながら、各地で
舞台を踏む。若手の勉強会「若鮎の会」発起人
の一人として80年から毎夏自主公演を10回続
ける。これが発展した現在の「上方歌舞伎会」
の立ち上げを担った。93年4月真山青果賞敢闘
賞。2015年以降は主に幕内頭取の石井清として
舞台裏を取り仕切る。

歌舞伎を愛し
続けた著者の
初心者にも
わかりやすい
歌舞伎案内書

CONTENTS

片岡比奈三のできるまで

母と祖母に背を押され
雛助(ひなすけ)師につく
初めての女形
身体で覚えていって
失敗を糧に
萌芽
勉強会前夜
若鮎の会
虚実の狭間で
巡業の旅
改革続きの芝居、歌舞伎
舞台で生き続ける

歌舞伎の役・役柄・役者

明けましておめでとうございます
その一 幕開き
その二 黒衣
その三 腰元
その四 色町の女・仲居
その五 色町の女・女郎
その六 娘・息子
その七 立廻り
その八 役の重さ
その九 役柄ということ
その十 失敗
その十一 かわる
その十二 継続

演目のイリュージョン

『対面』の物語展開
『忠臣蔵』に託されたもの
『実盛物語』『忠臣蔵』誰かのために…
戦争と歌舞伎演目
お金と人のからみあう『封印切』の魅力
『封印切』の記憶
幕内頭取という仕事
『壺坂霊験記』のひたむきな愛情物語
阿国とシェイクスピア
思いと結果の食い違う世の不条理の活写
一年の役柄を振り返って
多様な幕引きのおもしろさ

貴店番線印	ご注文数	歌舞伎 幕のなかの内緒話 —上方歌舞伎役者 片岡比奈三— 石井 清／著	本体価格(予価): 1,800円+税 ISBN 978-4-911293-03-4 C 0095 発売日: 2026年9月中旬 仕様: 四六判並製本・144頁
ご担当者	様	発行: (株) 城山書房	〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-42-2-204 TEL: 03-6902-1717 FAX 03-6902-1718

ご注文は JRC へ ▶▶▶ FAX03-3294-2177

JRC 経由ですべての取次へ出荷可能です。
返品は随時承ります。